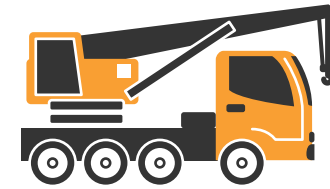


是非、見てほしい私の現場



どぼくの仕事 ～ 第 12 集 ～

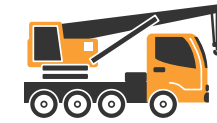


発行：2026年9月

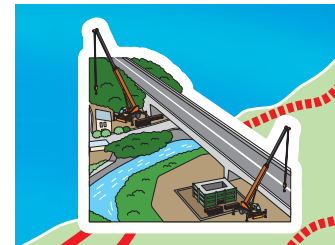
一般社団法人 日本建設業連合会 東北支部 E-mail: tohoku@nikkenren.or.jp
仙台市青葉区本町2-2-3 TEL.022-221-7810 FAX.022-265-9465 <https://www.nikkenren.com>

一般社団法人 日本建設業連合会 東北支部

目次

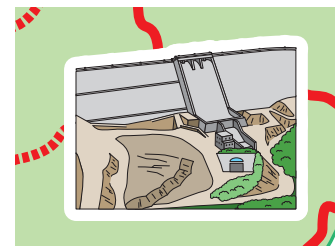


今回の特集現場



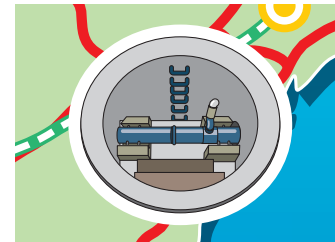
道路

- ①秋田自動車道 土渕工事
株式会社安藤ハザマ



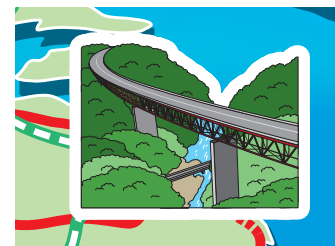
ダム

- ③成瀬ダム堤体打設工事
鹿島・前田・竹中土木特定建設工事共同企業体



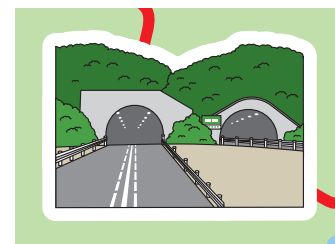
上下水道

- ⑤広瀬川第3雨水幹線導水管工事1
佐藤工業株式会社



床板取替

- ⑦八戸自動車道 小松橋床版取替工事
大成建設・大豊建設特定建設工事共同企業体

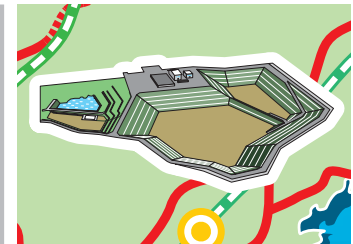


トンネル

- ⑨磐越自動車道 束松トンネル工事
前田建設工業株式会社

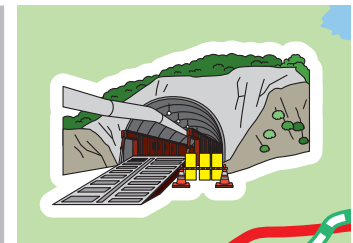
廃棄物

- ②新産業廃棄物最終処分場建設工事
大林・クボタ環境・西武・若生・総武JV



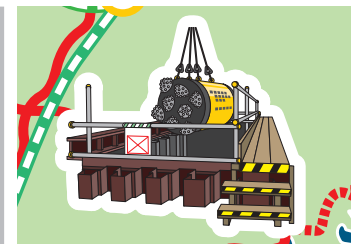
トンネル

- ④国道121号湯野上4号トンネル工事
株式会社熊谷組



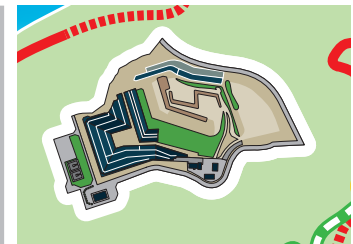
電力

- ⑥66kV特別高圧地中電線路ケーブル
張替工事のうち土木工事
清水・ユアテック・菱和共同企業体



廃棄物

- ⑧山形市上野最終処分場第二期整備事業に伴う
第二期整備工事
三井住友建設・東北造園工業・井上工業建設工事共同企業体



①秋田自動車道 土洩工事

株式会社安藤ハザマ

対面通行の高速道路を4車線化し、交通の安定性・利便性を向上させる工事です！



1 目的・概要・期待される整備効果



秋田自動車道の北上西 IC から横手 IC までの間は暫定 2 車線（片側 1 車線）での運用になっており、交通事故や積雪、緊急補修などで散発的に通行止めが発生し、高速道路ネットワークの機能が十分発揮されない状況が続いています。

本工事では山内 PA～土洩トンネル間の上り線 5.92km を施工し 4 車線化します。主な工事内容としては土工（4,225m）、橋梁 5 橋の下部工 19 基（894m）、トンネル（801m）です。

秋田自動車道の 4 車線化により、① 事故の減少 ② 円滑な交通の確保 ③ 安全性・信頼性が向上し、ネットワークの代替性の強化といった効果が期待されます。

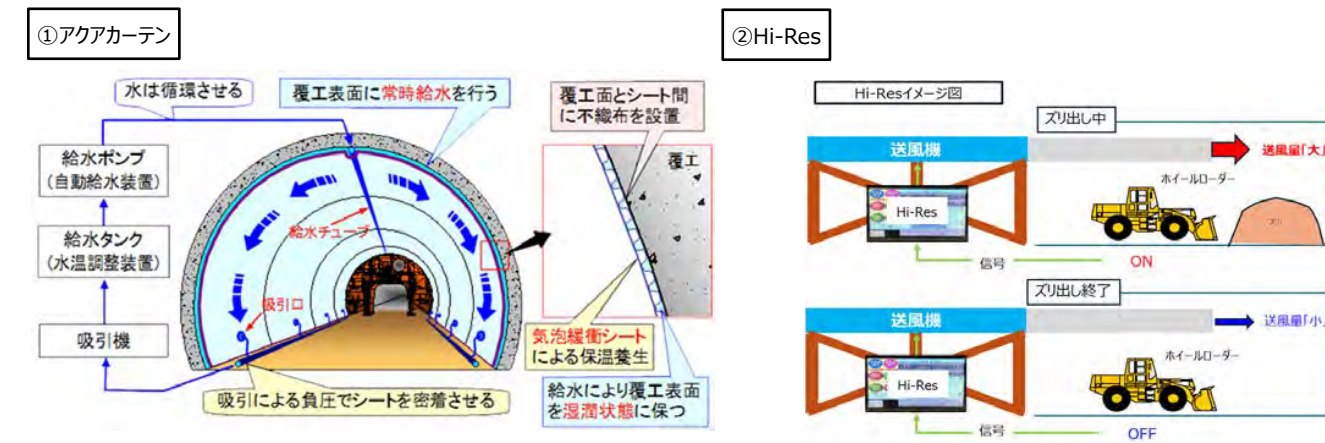
2 現場を支える技術

① アクアカーテン

アクアカーテンは、型枠を取り外したコンクリート面を給水養生シートで覆い、コンクリート面と給水養生シートの隙間に養生水を流下させることで、コンクリート前面に水膜を形成し、コンクリートの強度と耐久性を向上させる給水養生工法です。

② Hi-Res

「Hi-Res」は、山岳トンネルで用いる各設備や建設重機の稼働状況を電気信号で取得し、作業内容を判断します。その作業内容に応じて換気設備の最適な出力制御を行い、契約電力（デマンド）の監視と使用電力量の低減を図ることで、CO₂排出量を削減します。



3 工程・スケジュール

年度	令和8年度			令和9年度				令和10年度			
月	7月	10月	1月	4月	7月	10月	1月	4月	7月	10月	1月
トンネル	R8.7～インバート、R8.9～覆工										
橋梁下部工			岩瀬橋完了				横手川橋、相野々橋、土洩橋完了				
土工	力石～横手川	相野々～岩瀬	横手川～相野々				岩瀬～土洩				

KEY PERSON

トンネル（成澤）と橋梁下部工（佐藤）を担当しています。若い職員が多く、歳の近い先輩から色々教えてもらい、忙しくも充実した毎日を過ごしています。日々学んで、現場を引っ張れる技術者になりたいです。

連絡先

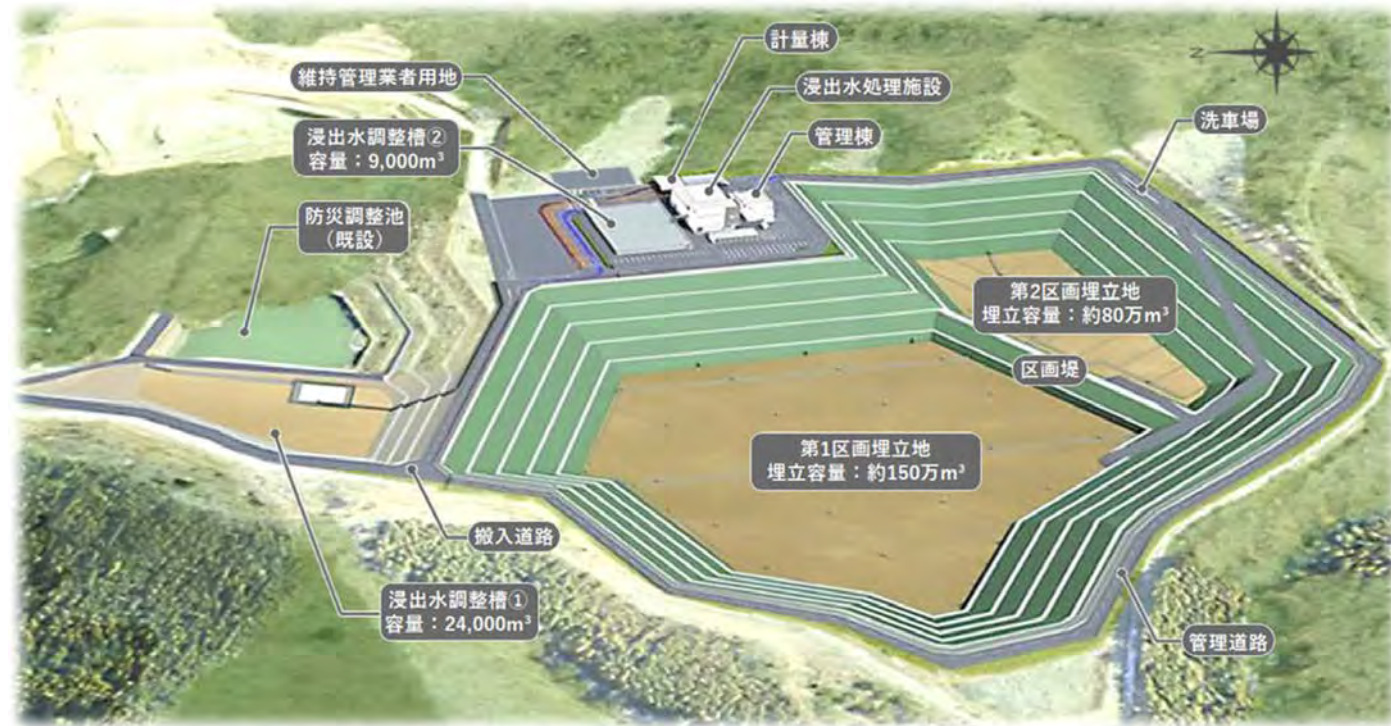
一般社団法人 日本建設業連合会 東北支部
仙台市青葉区本町2-2-3 TEL. 022-221-7810 FAX. 022-265-9465



左：成澤 龍星（入社2年目）
右：佐藤龍之介（入社2年目）

②新産業廃棄物最終処分場建設工事 大林・クボタ環境・西武・若生・総武JV

既設産業廃棄物処分場に代わる、埋立容量約230万 m^3 の新たな産業廃棄物処分場を建設する工事です。

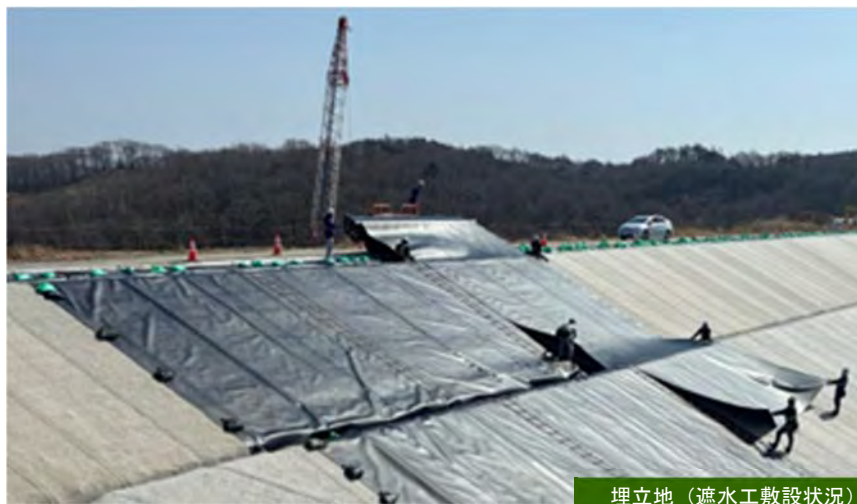


1 目的・概要・期待される整備効果

宮城県黒川郡にある管理型産業廃棄物最終処分場「クリーンプラザみやぎ」は供用開始から47年が経過し、令和8年3月31日に産業廃棄物の受入れを終了しました。

本工事は同処分場に代わる新たな産業廃棄物最終処分場を短期間で整備する工事です。工事内容は管理型産業廃棄物最終処分場の埋立地の造成、埋立地からの浸出水を処理する水処理施設、水処理施設に流入する水量を調整する浸出水調整槽2基、および設備の管理棟等の建設です。

新たな処分場の建設により、これまでの搬入量の実績から計算すると約20年分の産業廃棄物の受入れが可能になります。



埋立地（遮水工敷設状況）



浸出水調整槽①



コンクリートの昼夜連続打設

2 現場を支える技術 埋立地の浸出水対策

浸出水が地中へ浸透し、土壌や地下水を汚染することを防ぐため、埋立地には安全性で全国トップクラスの遮水構造を採用し、万全の浸出水対策が取られています。底部にベントナイト混合土層、その上に2層の遮水シート、シート間には自己修復機能を有するベントナイトマットを挟み込んでいます。

ベントナイト混合土の施工では、透水係数の小さなベントナイト混合土を短期間で大量に製造できる特殊なプラントを採用し、品質確保と工期短縮に取り組む予定です。

遮水シートの敷設では、工場での広幅加工と、複数小段の同時施工によるシートの現場接合（溶接）箇所削減、接合箇所の全数検査、専用の移動式展張機の使用により、遮水工の品質確保と工期短縮に取り組んでいます。



ベントナイト混合プラント（予定）



広幅遮水シート専用展張機

3 工程・スケジュール

年度	令和7年度												令和8年度												令和9年度											
年月日	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
埋立地	■																																			
浸出水調整槽①	■																																			
浸出水調整槽②	■																																			
浸出水処理施設	■																																			
管理棟、計量棟	■																																			
ユーティリティ (上下水道・電力)	■																																			
アクセス道路	■																																			

KEY PERSON（活躍するフレッシュマン）

工事現場に初めて配属され、毎日が新しい経験の連続です。日々学ぶ姿勢を大切にしながらも、一つ一つの業務に責任を持って日々の仕事に臨んでいます。（1年目 宮澤 真）

連絡先

一般社団法人 日本建設業連合会 東北支部
仙台市青葉区本町2-2-3 TEL. 022-221-7810 FAX. 022-265-9465



左：林崎 翔汰（入社3年目）
中：皿山 佳英（入社3年目）
右：宮澤 真（入社1年目）

③成瀬ダム堤体打設工事

鹿島・前田・竹中土木特定建設工事共同企業体



1 目的・概要・期待される整備効果

成瀬ダムは、秋田県雄勝郡東成瀬村に建設中の日本最大級の台形C S Gダムであり、社会・地域の生活を支える役割があります。「C S G」とは、Cemented Sand and Gravelの略で、土石にセメントと水を混合した材料のことです。台形C S Gダムは、C S Gの表面を耐久性の高いコンクリートで覆った台形型のダムであり、低コスト・短工期かつ耐震性にも優れた高品質なダムです。

ダムの位置

ダムの目的

- ①洪水調節
成瀬ダムの建設される地点における計画高水流量(大雨の時に流れてくる最大の水量)460m³/sのうち、410m³/sの洪水調節を行います。
- ②流水の正常な機能の維持
成瀬ダム下流において 既得用水(田や発電等でダム建設前から使用している水)の補給等の河川環境の機能維持と増進を図ります。
- ③かんがい
皆瀬川、成瀬川及び雄物川沿岸の平鹿平野地区約10,050haの農地に対するかんがい用水の補給を行います。
- ④水道(湯沢市、横手市、大仙市)
湯沢市、横手市、大仙市に対して、新たに1日最大13,164m³(学校のプール35杯分)の水道用水の取水を可能にします。
- ⑤発電(秋田県)
成瀬ダムの建設に伴って新設される成瀬発電所(仮称)において、最大出力5,800kwの水力発電を行います。

ダムの構造

2 現場を支える技術

成瀬ダム工事のうちメインのC S G打設には、省人化、生産性及び安全性の向上を目的として、建設機械の自動・自律運転を核とした次世代建設生産システム「A⁴CSEL」(クアッドアクセル)を導入しました。多数の自動化建設機械を同時に自律運転させることをコンセプトとした A⁴CSEL は、最適化された施工計画・作業方法をデータ化し、それらを基に複数の自動化機械を自律的に連携させることで効率の高い施工を可能とします。

管制室

自動化施工状況

自動化重機(最大)

- ・自動ダンプトラック 7台
- ・自動ブルドーザ 3台
- ・自動振動ローラ 4台

計14台

自動化施工による効果

- ①約8割の省人化(重機運転手14人→管制員3人)
- ②施工能力が約2.8倍に向上
- ③自動化機械での施工により、作業エリアに人が入らないため、安全性が向上
- ④品質の均質化
- ⑤燃料消費量が40～50%削減(CO2排出量の抑制)

3 工程・スケジュール

成瀬ダム工事業は、2012年に川沿いの道路を貯水池外に付け替え(①)、2018年にダム建設場所の川を転流トンネルに転流しました(②)。2018年にはダム本体の工事に着手し(③)、2025年に堤体本体のコンクリート打設が完了しました。2026年以降はダム上の橋の設置の他に、湛水開始(④)に向けて、転流していた河川の水をせき止めるゲートの設置、コンクリートで転流トンネルに栓を造る閉塞工事を予定しています。試験的に水を貯めてダムの貯水機能に問題無いことを確認して工事完了となります。



工種	2012年	2014年	2016年	2018年	2020年	2022年	2024年	2026年以降
①道路付替								
②河川の転流								
③ダム本体工事								
④湛水開始～完成								

今後は、ゲート工事や転流トンネルの閉塞工事、観測設備の設置などがあります。

KEY PERSON

人々の暮らしや地域を支えるダム建設に携われることは、大きな誇りであり、大変やりがいがある仕事です。安全第一に、品質の良いダムを造れるように頑張ります！

連絡先
一般社団法人 日本建設業連合会 東北支部
仙台市青葉区本町2-2-3 TEL. 022-221-7810 FAX. 022-265-9465



左：佐藤 司(入社3年目)
中：新 大樹(入社9年目)
右：伊藤 智哉(入社2年目)

④国道121号湯野上4号トンネル工事

株式会社熊谷組

完成イメージ図



令和8年8月時点 終点側

1 目的・概要・期待される整備効果

国道 121 号は、山形県米沢市から福島県会津若松市、栃木県日光市を經由して同県芳賀郡益子町に至る一般国道です。

そのうち「湯野上バイパス」は、会津地域と南会津地域を結ぶ広域ネットワークを形成する延長約 50 kmの地域高規格道路である「会津縦貫南道路」の一部として計画されています。

南会津郡下郷町大字高濤から南会津郡下郷町大字塩生間の延長 8.3 kmを平成 24 年から国直轄事業として着手し、整備の推進に図っています。

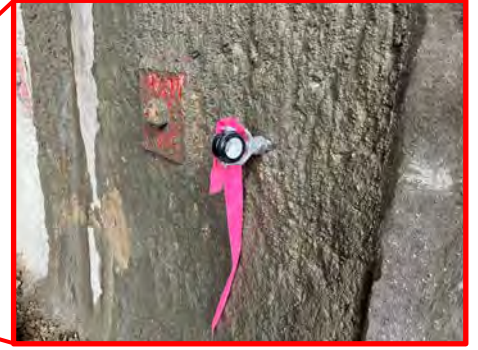
当工事は、湯野上バイパス内の下郷町中妻地区に長さ 932m のトンネルを建設するものです。



2 現場を支える技術

○内空変位、天端沈下をリアルタイム計測

本工事では、トンネル掘削時における地山安定確保のため、自動追尾式トータルステーションを用いてリアルタイム（1 回/時間）で内空変位・天端沈下の計測を行います。また、計測値が基準のレベルを超過した際は、担当技術者と坑内へ即時に発報します。



A 計測用プリズム



計測小屋



自動追尾式トータルステーション

3 工程・スケジュール

湯野上4号トンネル工程表	延 月																									
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26
トンネル工事																										
切羽掘削																										
インバート																										
覆工																										
坑門工																										
明かり工事																										
自工区外運搬工																										

KEY PERSON

建設業を志したキッカケであるトンネル工事に携わることができていること、大変うれしく思っています。新しい機械や知識を学ぶ機会が多く、困惑することもあります。大きく成長するチャンスだと感じています。掘削が始まったばかりですが、1日も早い竣工を目指し日々精進していきます。

連絡先
一般社団法人 日本建設業連合会 東北支部
仙台市青葉区本町2-2-3 TEL. 022-221-7810 FAX. 022-265-9465



左：戸田 大斗（入社1年目）
右：若生 陸（入社2年目）

⑤ 広瀬川第3雨水幹線導水管工事 1

佐藤工業株式会社

仙台駅周辺の浸水被害軽減を目的とした、雨水管新設工事です！

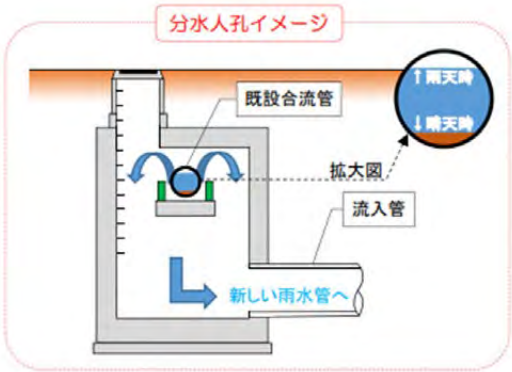


1 目的・概要・期待される整備効果

仙台駅周辺は、昭和初期に下水道が整備されましたが、現在では都市化の進展に伴う雨水流出量の増加や気候変動などにより、大雨時には浸水被害が発生する可能性が高まっています。本工事は、仙台駅東部地区における浸水被害軽減を目的とした重要なインフラ整備工事として実施するものであり、近年頻発する集中豪雨に対する地域防災力の向上を目的としています。

仙台駅周辺の都市機能を支える重要な雨水排水施設として、泥土圧式ミニシールドによるφ1500mm、L=868mと、泥濃式推進工法によるφ800mm、L=72mの雨水管線の構築と分水人孔（既設合流管を流れる雨水の一部を新設管へ分水するための人孔）の構築により、浸水被害の軽減を図ります。

本工事の実施により、大雨時の道路冠水リスクの低減、地域住民の生命・財産の保全、仙台駅周辺の都市機能の維持が期待されます。



2 現場を支える技術 コマンド工法

泥濃式推進工法のコマンド工法は、泥濃土を用いて切羽の安定を図りつつ推進管を地盤内へ圧入する推進工法です。狭隘な市街地においても交通への影響を最小限に抑えながら施工することが可能であり、開削工法と比較して周辺環境への影響の低減が期待できます。必要に応じて姿勢制御や推力管理を行うことで、所定の線形・勾配に沿った施工を実現します。（図2）



図1 分水人孔打設状況

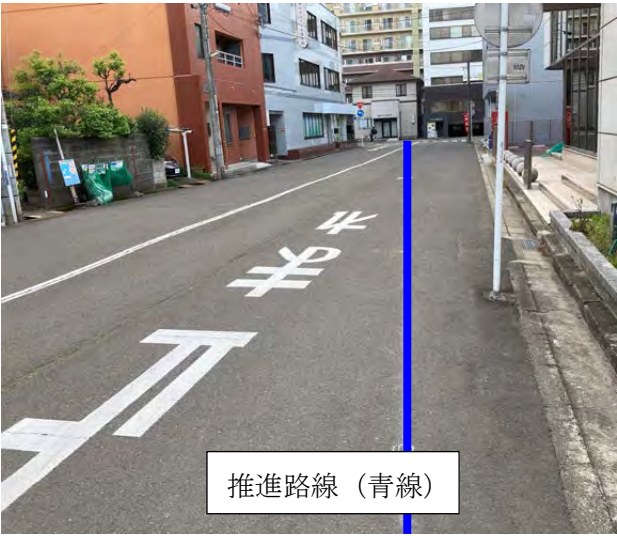


図2 予定推進延長線

3 工程・スケジュール

位置	工種	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
発進立坑	立坑工	立坑掘削			立坑掘削			
	マンホール工					マンホール構築		
到達立坑	立坑工	地盤改良	立坑掘削	立坑掘削				
	マンホール工				マンホール構築			
施工延長区間	推進工		推進工事	推進工事				
	舗装工						舗装工	

KEY PERSON

この工事により浸水被害を軽減し、地域の皆様が安心して暮らせる環境づくりにつながります。騒音、交通への影響を最小限におさえながら施工を進めています。地域の皆様とのコミュニケーションを大切に、安全第一で工事を完成させてまいります。

連絡先
一般社団法人 日本建設業連合会 東北支部
仙台市青葉区本町2-2-3 TEL. 022-221-7810 FAX. 022-265-9465

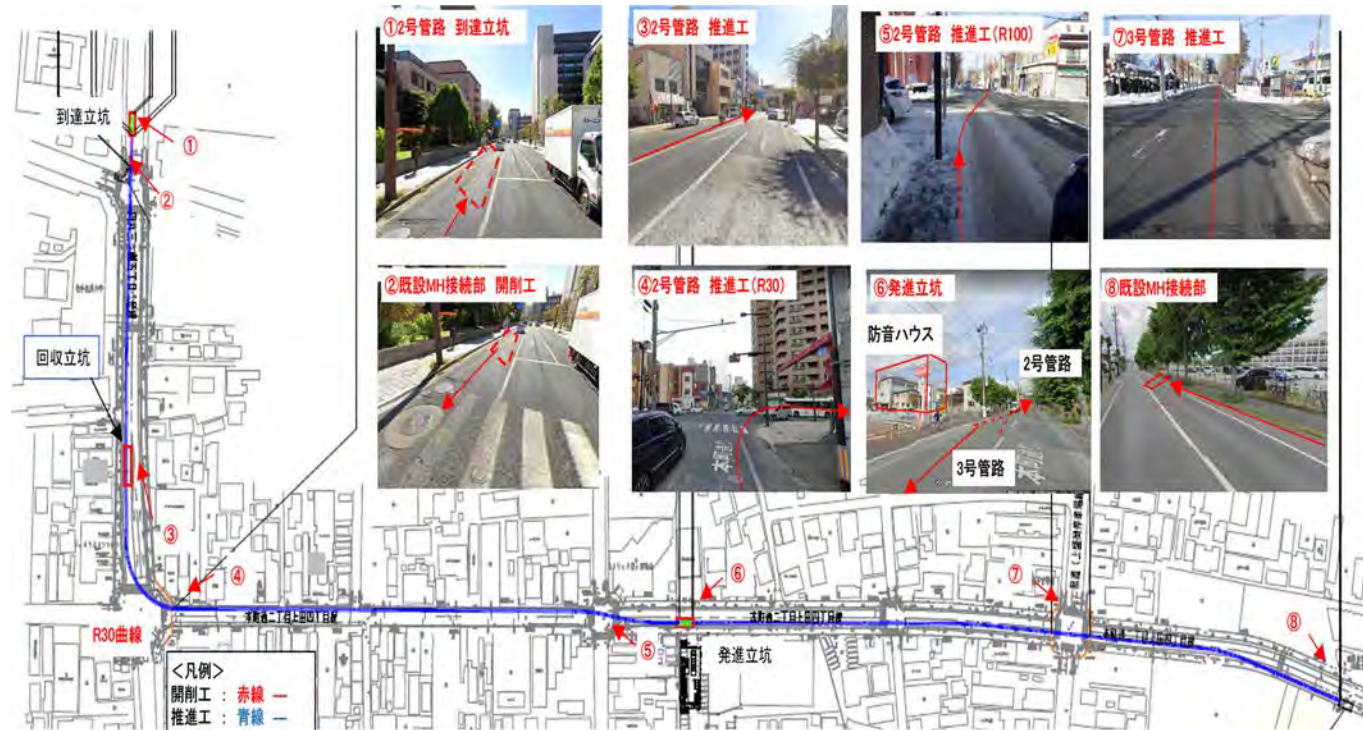


佐藤工業・仙建工業・栄喜工業共同企業体
西川 智生

⑥66kV特別高圧地中電線路ケーブル張替工事のうち土木工事

清水・ユアテック・菱和共同企業体

66kV特別高圧地中電線路に使用されている経年化した送電線を新しいケーブルに張り替える工事のうち地下管路を構築する工事です。



1 目的・概要・期待される整備効果

送電線網は社会にまさしく明かりを灯し、命を守る社会的インフラです。本工事は岩手県盛岡市内を東西に横断する66kV特別高圧地中電線路で使用されている送電線（OFケーブル）が、経年化により電気事故の発生が懸念され、かつ生産減少による資材調達が困難となっていることから、遮水層付CVケーブルに張替を行い、設備の保守・保安に万全を期する事業のうち、地下管路を築造する工事となります。

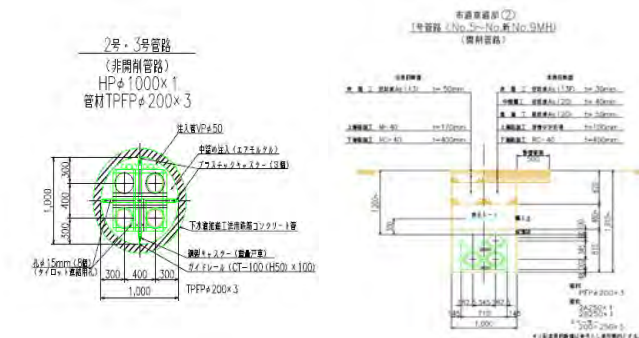


＜工事内容＞

- 推進工事 Φ1000 泥濃式
 - 2号管路 355.4m+回収立坑+157.8m 急曲線（R=30m）回収立坑1か所（夜間工事）
 - 3号管路 381.3m リターン式 （夜間工事）
- 立坑工事 2か所 ライトプレート式 組立式矩形人孔 2か所 （夜間1か所・昼間1か所）
- 開削工事 16m
- 防音対策工事 防音ハウス 1棟

2 現場を支える技術 リターン式推進機・急曲線対応推進機・硬岩対応推進機

管路を推進工法で施工するにあたり、2号管路は砂礫土質で曲線半径30mの急曲線と硬岩地盤を掘進しなければならないことから、砂礫地盤内の急曲線対応機と硬岩に適応した2台の推進機を使用する。また、3号管路は到達する既設立坑が狭く、推進機の解体搬出が不可能なことから、リターン式推進機を使用する。



- Φ1000 泥濃式破砕型急曲線対応機（多段中折機構を装備）
- Φ1000 泥濃式破砕型高スラスト力対応機（地盤へ押付ける力に対抗できる強度をもち、硬岩に対抗する硬いビットを装備）
- Φ1000 泥濃式破砕型リターン回収機（カッター部および駆動設備を推進管内へ引き戻し回収、外殻は土中に残置）

3 工程・スケジュール

	2023年	2024年	2025年	2026年	2027年	2028年
推進工事（夜間）	■	■	■	■	■	■
推進工事（昼間）	■	■	■	■	■	■
立坑工事（夜間）	■	■	■	■	■	■
立坑工事（昼間）	■	■	■	■	■	■
開削工事（夜間）	■	■	■	■	■	■
開削工事（昼間）	■	■	■	■	■	■
防音対策工事（夜間）	■	■	■	■	■	■
防音対策工事（昼間）	■	■	■	■	■	■

KEY PERSON

盛岡市内の地面の下は30cm以上の礫を含む砂礫層と強風化花崗岩、そして本物の花崗岩と小型の推進機で施工するにはタフな地盤ですが、推進工事残り70m、知恵と工夫と我慢で最後まで無災害で工事を進めます。

連絡先

一般社団法人 日本建設業連合会 東北支部
仙台市青葉区本町2-2-3 TEL. 022-221-7810 FAX. 022-265-9465



片岡 秀一郎（所長）

⑦八戸自動車道 小松橋床版取替工事

大成建設・大豊建設特定建設工事共同企業体

次の世代へ橋渡し 高速道路リニューアルプロジェクト



軽米高原橋

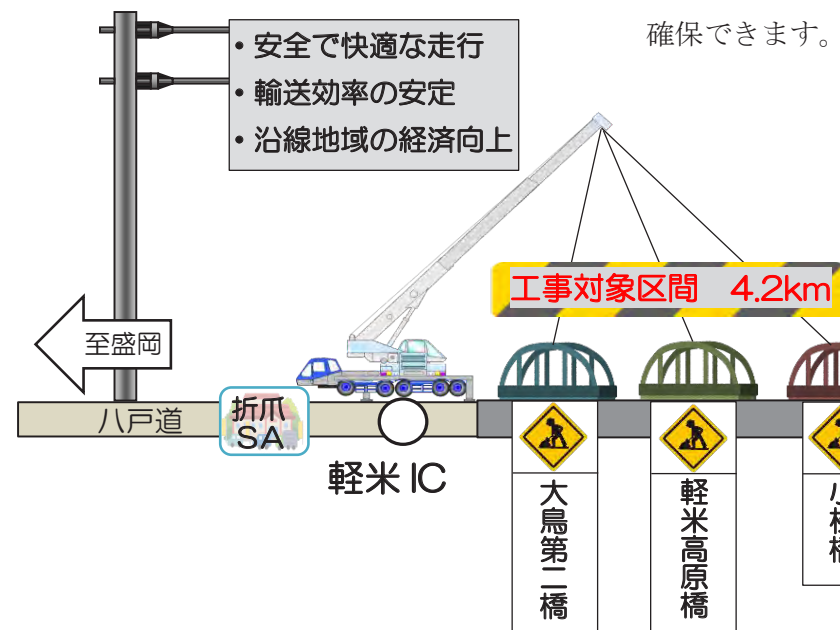
1 目的・概要・期待される整備効果

本工事は、高速道路が誕生した約半世紀の間で、車両の大型化や増加、凍結防止剤の散布による塩害等で痛んだコンクリート床版を、新しく耐久性の高いプレキャスト PC 床版に取替える大規模更新事業です。

最新工法で行うリニューアル工事により、高速道路の安全性と信頼性を将来にわたって維持・向上します。

更に、道路寿命が長期化され健全な状態を保つ為、度々行われる部分的な補修工事が減り高速道路のネットワーク機能を持続的に

確保できます。



完成イメージ

2 現場を支える技術

【通行は確保、安全に、工期は短く、スピーディーな施工を】

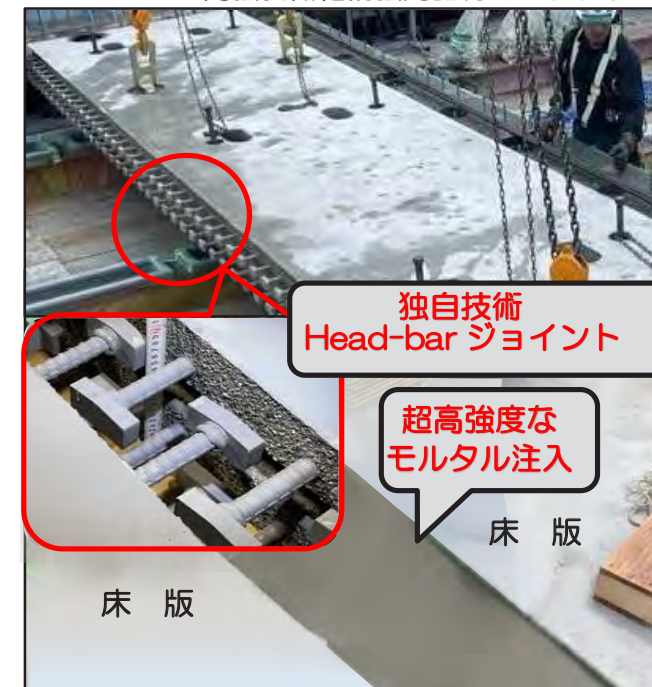
国内工場で生産されるプレキャスト PC 床版



天候に左右されず厳密な管理のため品質が均一
現場で複雑な鉄筋組立や加工、打設・養生が不要
Point 簡易施工なので少人数で安全な施工が可能



Head-bar & 高強度繊維補強間詰材でガッチリ！



独自技術
Head-bar ジョイント

超高強度な
モルタル注入

床版

床版

煩雑な間詰部の配筋が不要
Point 間詰幅が 1/3 縮小→間詰材数量も縮小
作業効率の大幅向上 & 容易な現場作業

劇的な工期短縮が可能
交通への影響最小化
高い耐久性と高品質の維持
省力化

3 工程・スケジュール

工 程	2025年												2026年											
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
準備工	冬期休止	稼働										冬期休止	稼働											休止
製作工																								
床版取替工	冬期休止					稼働						冬期休止					稼働							休止
舗装他	冬期休止					稼働						冬期休止					稼働							休止



12月～3月の間は
冬期休止期間として
現場作業は行いません

KEY PERSON

所長を始め、周りの方の指導や協力を受けながら、現場を管理しています。冬季閉鎖の前に工事を完了させる必要があるため、特に工程管理の重要性を学んでいます。

今後も皆様が安心して高速道路を利用できるように、安全に工事を進めていきます！

連絡先

一般社団法人 日本建設業連合会 東北支部
仙台市青葉区本町2-2-3 TEL. 022-221-7810 FAX. 022-265-9465



大成建設株式会社
工事係員(入社7年目)
加藤 慶一

⑧山形市上野最終処分場第二期整備事業に伴う第二期整備工事

三井住友建設・東北造園工業・井上工業建設工事共同企業体

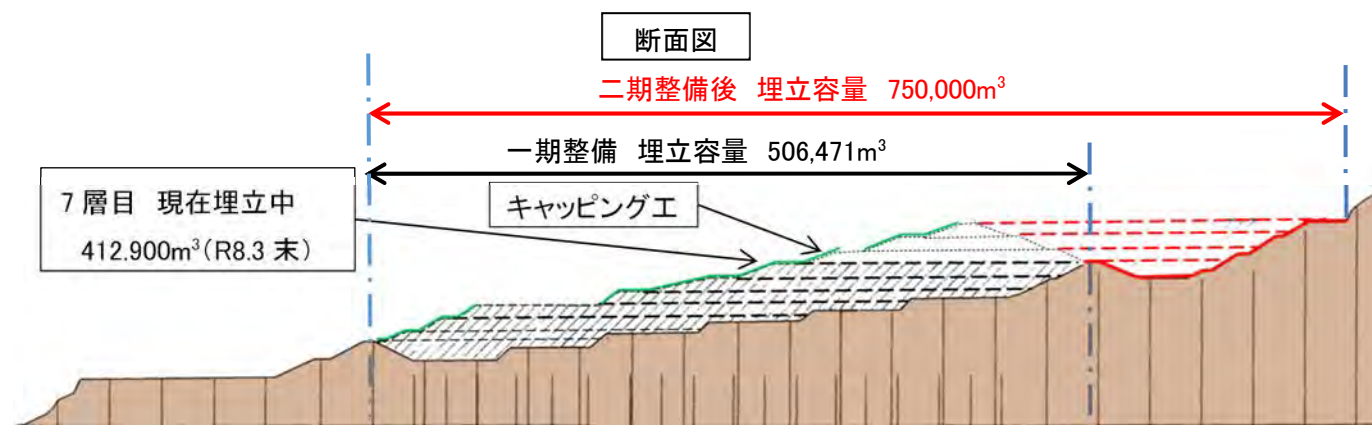
最終処分場の埋立容量を増設し、今後も安定かつ適正な廃棄物処理を継続するための取組です！



1 目的・概要・期待される整備効果

本工事は、山形市が平成10年4月から一般廃棄物を埋立処理している上野最終処分場について、令和9年度以降に埋立容量が不足すると想定されることから、第二期整備事業として既施設内の覆土置場を最終処分場として増設し、長期運用可能な埋立容量を確保するための工事です。

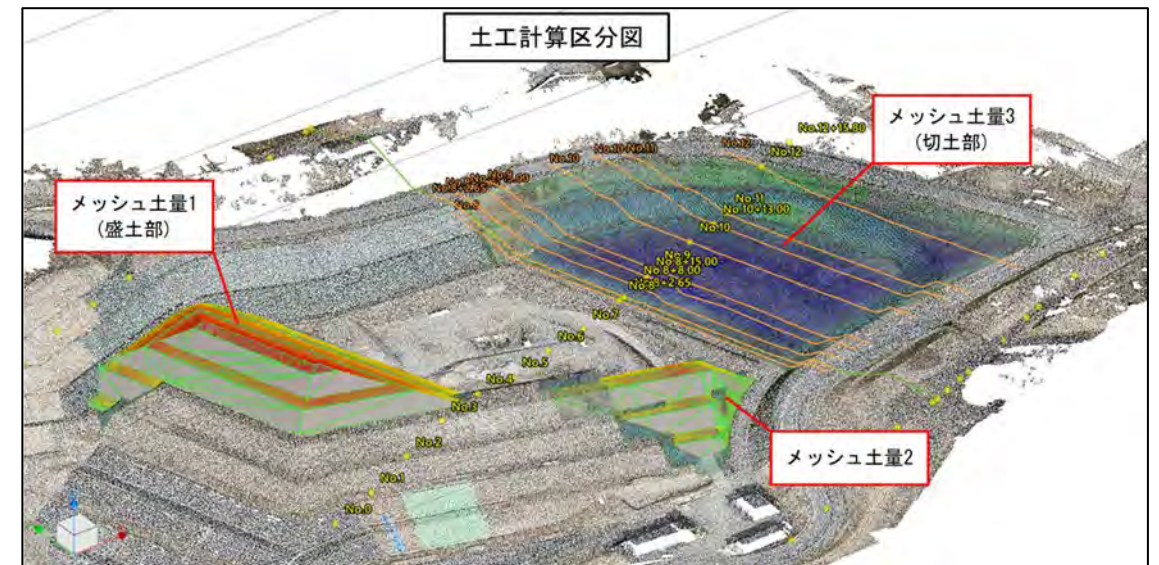
第二期整備工事で増設する最終処分場埋立面積は13,550㎡、埋立容量は243,529㎡であり遮水工として表面遮水工である二重遮水シートを敷設します。最終処分場の増設に伴い埋立地内の雨水が廃棄物に触れて汚水となった浸出水が増加することから、既設埋立部の上部に堰堤を増設し表面にキャッピングシート（加硫ゴム系シート）を敷設することにより雨水の浸透を抑制します。



2 現場を支える技術

【ドローンを用いた3D測量技術】

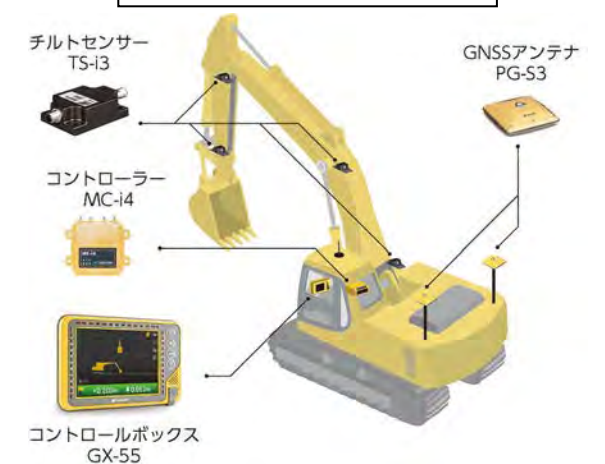
現地の地形を確認する際には、ドローンを用いて3Dスキャンを行って3次元点群データを取得し、地形を詳細に把握しました。集められた点群データは、誤差数センチメートルで高精度に地形をモデル化し、切盛り土量の確認に用いました。ドローン測量は急傾斜地など人が行くことが困難な個所も安全に短時間で広範囲の測量ができ、従来の測量では数日かかっていた広大な現場の測量が、数時間で測量可能となりました。ドローン測量は、従来の測量手法と比較して、効率性・精度・安全性のすべてにおいて優れており、特に切盛り土量が多い造成工事や道路工事では必須の技術となっています。



【ICT土工技術】

本工事では、マシンガイダンスシステム搭載の油圧ショベルを用いてICT土工を行っています。マシンガイダンスシステムとは、建設機械の操作を支援するために、GNSS（全球測位衛星システム）やセンサー技術を活用して、リアルタイムで機械の位置や刃先の高さを表示・誘導するシステムです。法面整形の際には、オペレーターがリアルタイムでモニター画面にて3次元設計データと実際の位置を確認しながら操作し、高精度で施工することができます。

マシンガイダンスシステム概要図



KEY PERSON

複数の業者が混在する施工現場となり、作業が止まらないよう日々打合せを行いながら工程管理を行っています。キャッピングシートや漏水検知システム等初めての工種がたくさんあるので、作業員や職員から様々な知識を吸収し、現場が滞りなく進むよう努めてまいります。

連絡先

一般社団法人 日本建設業連合会 東北支部
仙台市青葉区本町2-2-3 TEL. 022-221-7810 FAX. 022-265-9465



木村 杏菜(入社6年目)

⑨磐越自動車道 東松トンネル工事

前田建設工業株式会社

既設トンネルに並行して新しいトンネルを構築する磐越自動車道4車線化事業のトンネル工事です！



起点側坑口部着工前

1 目的・概要・期待される整備効果

磐越自動車道は、福島県いわき市のいわきジャンクションから、郡山市を經由して新潟県新潟市の新潟中央インターチェンジへ至る総延長212.7kmの高速道路であり、1997年に全線開通したものである。



本工事が位置する会津坂下ICから西会津IC間（11.4km）のうち約8.8kmは、並行する国道49号が冬期通行障害となった際の【代替路確保】、既設トンネル内で発生する路面隆起に対する恒久対策時の通行止め回避を可能とするための【付加車線整備】を目的として計画され、2020年および2021年に国土交通省より事業認可を受けた4車線化事業である。

完成後は、積雪寒冷地に指定される当該地域の冬期間道路空間や交通確保などの効果が見込まれ、経済・社会・医療などの社会基盤を支える安全・安心な高速道路ネットワーク機能が強化されます。

2 現場を支える技術 ICT技術を積極的に活用した生産性向上 (i-Construction)

本工事では、現場の担い手不足や専門性の高い作業員の高齢化に伴う作業員不足を解消するため、情報通信技術（ICT: Information and Communication Technology）を積極的に活用し、省人化や生産性向上に取り組んでいます。

【マシンコントロール技術（MC）】

○フルオートコンピュータジャング導入
コンピュータ制御マシン活用により、作業員の技量に左右されない均一な仕上がり形状を実現

【マシンガイダンス技術（MG）】

○支保工建込みロボット導入
天端崩落などの落盤による重篤な事故防止を目的として、切羽直下における危険作業を省略する。オペレータ1名で、支保工の建込みからコンクリート吹付けを実現



3 工程・スケジュール

工 種	25年 (R7)	2026年 (R8年)				2027年 (R9年)				2028年 (R10年)				2029年 (R11年)				2030年 (R12年)			
	10 12	3	6	9	12	3	6	9	12	3	6	9	12	3	6	9	12	3	6	9	10
準備工 片付け工																					
土 工																					
法面工																					
用排水工																					
橋りょう工 (L=38.3m)																					
トンネル工 (L=1,344.0m)																					
工事用道路工																					

KEY PERSON

本工事は、既設トンネル内を走行する車両の安全確保のため、細心の注意をもって実施することが求められます。そのため、チーム一丸となって安全で高品質なトンネル構築に取り組んでいます！

連絡先

一般社団法人 日本建設業連合会 東北支部
仙台市青葉区本町2-2-3 TEL. 022-221-7810 FAX. 022-265-9465



東松トンネル作業所チーム